

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度第1回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会
開催日時	令和7年8月21日（木） 13:30～14:30
開催場所	飯塚市役所 本庁7階 第1・第2委員会室
出席委員	吉田委員、脇田委員、上田委員、新開委員、肘井委員、田中委員、齊藤委員、藤浦委員、光根委員、八尋委員、上瀧委員、楠元委員
欠席委員	白土委員
事務局職員	市民環境部：長尾恵美子 医療保険課：大隈友加、渡邊鯉佳、山上友典、奥松静香 税務課：梶原あゆみ、渡邊幸次 健幸保健課：坂口由美子、片山規子
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 諮 問</p> <p>3 委員及び職員紹介</p> <p>4 議 事</p> <p>事務局</p> <p>(1) 令和6年度国民健康保険特別会計決算見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 歳入総額は129億6,076万9千円、歳出総額は129億4,240万5千円。</li> <li>➤ 歳出総額のなかには、662万8千円の基金積み立て分を含む。</li> <li>➤ 令和6年度の返還金等を控除した実質単年度収支は、約1億500万円の赤字。</li> </ul> <p>○質問及び意見なし</p> <p>(2) 令和7年度国民健康保険特別会計当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 歳入、歳出ともに130億2,608万円を計上。</li> <li>➤ 歳入内訳は国民健康保険税18億8,278万9千円、県支出金96億980万9千円、繰入金14億7,413万5千円、その他5,934万7千円。</li> <li>➤ 歳出内訳は国民健康保険事業費納付金31億6,665万9千円、保険給付費94億430万6千円、保健事業費1億3,542万5千円、総務費2億8,858万6千円、その他3,110万4千円。</li> </ul> <p>○質問及び意見なし</p>

事務局	<p>(3) 今年度のスケジュール（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 税率改正の協議について、今後県より示される令和8年度の事業費納付金仮算定額、本算定額及び標準保険料率等を参考に試算を実施し、令和8年度の税率を検討する。</li> <li>➤ 次回開催は、11月下旬に示される県からの事業費納付金仮算定額の提示を受け12月中旬を予定。その後、県からの事業費納付金本算定及び標準保険料率の提示を受け、1月下旬の開催を予定。</li> </ul> <p>○質問及び意見なし</p> <p>(4) 令和6年度特定健康診査等の実績見込み等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 令和6年度特定健康診査の受診率は、令和7年6月末時点で速報値が39.7%。事業計画で定める受診率60%の目標達成は非常に困難であるが、電話による受診勧奨、医療情報収集事業や医師会・事業所等、関係機関の皆様の協力のもと事業を推進する。</li> </ul>
肘井委員	<p>○質問1</p> <p>特定健診の受診率向上に関する、一年間の具体的な取り組みとしてはどのようなものがあるか。</p>
事務局	<p>⇒回答</p> <p>定期受診者か不定期受診者かという受診行動等を分析して、時期や内容を変えて電話での受診勧奨を実施している。</p>
肘井委員	<p>○意見1</p> <p>受診率が上がるようなアクションを起こしてほしい。</p> <p>○質問2</p> <p>個別健診の数値の中にはみなし健診分も含まれているか。</p>
事務局	<p>⇒回答</p> <p>含まれている。</p>
肘井委員	<p>○意見2</p> <p>みなし健診は、作業手順が非常に複雑であるような話も聞くため、分かりやすい様式作成などについて検討していただきたい。</p>
事務局	<p>⇒回答</p> <p>みなし健診は国保連合会事業に参加している状況なので、連合会と協議しながら、検討を行う。</p>

事務局	<p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保険証廃止後の経過措置及びマイナ保険証利用状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 令和6年12月2日に現行の被保険者証が廃止され、原則、マイナ保険証で医療機関を受診することとなった。</li> <li>➢ 有効期限切れの保険証でも令和8年3月31日まで受診できる暫定期間が設けられている。</li> <li>➢ マイナ保険証浸透については、被保険者への周知を行うとともに、医療機関関係者ともしっかりと連携を図り進める。</li> </ul> </li> <li>● 子ども・子育て支援金について <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 支援金については、医療保険料の賦課・徴収の方法を踏まえ、各医療保険者の支援納付金の額に照らし、保険者が設定するとしているが、県からの標準負担税率の提供はあるとしており、来年1月頃の提供を予定している。</li> <li>➢ 現在の賦課は、基礎課税分、後期高齢者支援金分、介護納付金分により計算されているが、令和8年度からは、子ども・子育て支援納付金分も賦課計算に加わることになる。</li> <li>➢ 本年度は、子ども・子育て支援納付金導入についても審議をお願いすることとなる。</li> </ul> </li> </ul> <p>○質問及び意見なし</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次回開催時期は、県からの標準保険料率の提示を受け、税率改正の審議をお願いする場合は、第2回目の開催を12月頃に予定し、以降、年度末の答申へ向け、複数回の開催を予定することとなる。</li> </ul> <p>3 閉 会</p>
会議資料	<p>令和7年度 第1回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会資料</p> <p>(資料1) 令和6年度国民健康保険特別会計決算見込みについて</p> <p>(資料2) 令和7年度国民健康保険特別会計当初予算について</p> <p>(資料3、3-1) 令和7年度スケジュール(案)について</p> <p>(資料4) 令和6年度特定健康診査等の実績見込みについて</p> <p>(その他資料①) 保険証廃止後の経過措置及びマイナ保険証利用状況について</p> <p>(その他資料②) 子ども・子育て支援金について</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開            2 一部公開            3 非公開</p> <p>(傍聴者 0名)</p>
その他	